



素晴らしい雲海を見渡せる一大岩鐘
弥高山



指定区分	県指定名勝
読みかた	やたかやま
所在地	高梁市川上町高山
指定年月日	昭和32年5月13日
解説	第三紀末ごろ噴出した玄武岩の標高約653m、比高約150mの鐘状の山地である。弥高い(いやたかい)という意味から名付けられたと言われる。春はツツジ、夏はアジサイ、秋は紅葉、雲海、冬は雪景色と四季折々の自然を満喫することができる。吉備高原の山並みを一望に収めることができ、また、山頂から見る雲海がすばらしい。
アクセス方法	JR備中高梁駅からバス「弥高山入口」下車から徒歩
公開状況	自由 / 問: 弥高公園管理事務所 0866-48-2830
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	地元老人会や高校生による自然環境保護活動も活発に取り組まれています。1月1日のご来光には、毎年、初日の出を見るために特に多くの来訪があります。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	弥高山
よみかた	やたかやま
しょざいち (所在地)	高梁市川上町高山
していたひ (指定した日)	昭和32年5月13日
せつめい	200万年以上もむかしの第三紀(だいさんき)といわれる時代に噴(ふ)き出した山です。頂上(ちょうじょう)からは吉備高原(きびこうげん)の山なみをよくながめることができ、天気がよければ、すばらしい雲海(うんかい)を見ることがもできます。元旦(がんたん)には初日の出(はつひので)をお参(まいり)するためたくさんの人が訪(おとづ)れます。